

満壘島王一座第19回公演

女中たちのボレロ

タワムレル
ジョチュウタチ

ジャン・ジュネの「女中たち」は、ゴッコ遊びを繰り返す二人の女中—ソランジュとクレールが警察に拘留されていた旦那様と対面することなく幕を閉じる。旦那様が勾留されたのは彼女たちが嘘の密告の手紙をでっちあげたからで、思惑では監獄行きになるはずだった旦那様は保釈されて、今にもそこへ帰って来るというのに。そう、彼女たちは自らの手でその芝居の幕を下ろした。一人の女中の死というラストシーンを用意して。

ジュネは、旦那様に奥様あての電話をかけさせることによって保釈の事実を伝えた(奥様も留守だったため、この事実は女中たちが聞くことになる)。これによって女中たちは先に述べたラストシーンへと導かれるのだが、もしこの電話がなかったらどうなるか?旦那様がいきなり奥様の部屋のドアを開けたらどうなるだろう?本作はこのインスピレーションから生まれることになった。そのとき、ドアからひょっこり覗かせた旦那様の顔が、古代ギリシャの叙事詩の男と重なりあった。トロイア戦争に出かけたつきり20年戻らず、戻ってみれば妻へ言い寄る男たちに家を荒らされ、復讐として求婚者たちと求婚者に加担した12人の女中を皆殺しにした、オデュッセウス。おや、ここにも女中がいた。こうして二つの物語に着想を得た「女中たちのボレロ」がその旋律を奏でたのだ。

作・演出：大信ペリカン

舞台美術：金魚や 照明：高橋亜希 音響：大信ペリカン 小田島達也

衣裳・メイクアップ：佐藤愛美

宣伝写真：高久美和子 宣伝美術：A2C 写真撮影協力：家具のこぼやし

制作：オフィス・トリキング

主催：オフィス・トリキング(福島・仙台公演) いわき芸術文化交流館アリオス(いわき公演)

満壘島王一座

まんるいとりきんぐいちざ

1996年旗揚げ。以来18本のオリジナル作品を活動拠点である福島県福島市のほか、東京都、大阪府、仙台市、盛岡市などで上演。ギリシャ悲劇を現代的に読み解いた「エレクトラ」「blind」など、近年は古典作品を原作とした作品づくりに取り組む。作品ごとに演技や演出を柔軟に変化させる表現スタイルで、演劇と現在の共振を狙った創作活動を行っている。

■出演

七海良郎

満壘島王一座所属。2001年入団、第10回公演より全ての公演に役者・スタッフとして関わる。主な出演作に「エレクトラ」「blind」など。外部活動として福島市内の劇団に出演するほか、詩人・和合亮一氏が代表を務める「虹色群読団」に参加し、各地でポエトリリーディングにも取り組む。

平林里美

満壘島王一座所属。2003年入団、第12回公演より全ての公演に出演する。主な出演作に「月のない夜、画家」「blind」など。女優としての活動のほか、福島を中心として活動するアコースティックデュオ「中吉(ちゅんきち)」のピアノ・キーボードサポートとして、音楽活動も行う。

加藤裕美(捨組)

1998年劇団Be White旗揚げに参加。以降、2005年まで7本の公演に出演する。2005年、映像クリエイターのステカセ氏を中心に捨組(ステくみ)を旗揚げ。制作兼役者として現在まで3本の公演を発表。捨組での活動のほか、満壘島王一座、劇団陰陽交叉、郡山市の劇団シアターLABO主催「みちくさ朗読会」などに外部出演も行う。主な出演作：「PEACHFUL ANGEL'S BOMBER NIGHT!!(劇団Be White,2005)」「blind(満壘島王一座,2007)」

穴戸美佳子

高校時代より演劇活動を開始。卒業後、劇団Be Whiteに所属し多数の作品に出演する。また劇団在籍中の2004年には、福島市内の演劇人で作る朗読劇「Letters」(作・演出/野崎美子)に出演。2007年に退団しフリーへ。以後、福島市の劇団を中心に活動を行う。主な出演作：「エレクトラ(満壘島王一座,2006)」「ヒトマチ(劇団Be White,2007)」「悪魔のアレ(捨組,2008)」など

神永真紀(演劇集団嘘憑堂)

2003年よりいわき市の演劇集団嘘憑堂(うそつきどう)に参加。第6回公演から第13回公演まで番外公演を含む10本の公演に出演する。嘘憑堂での活動のほか、いわき市の演劇人で作る公演「私の青空」(作/北村想・演出/高木達(劇団青年座),2007)出演や、朗読コンサートに参加するなど、いわき市を中心に精力的に活動を行う。



■福島公演

FUKUSHIMA

3.1(日)・2(月)

開演時間 3月 1日(日) 15:00/19:00

3月 2日(月) 19:00

※受付・整理券発行は開演の45分前 開場は開演の30分前

福島市音楽堂 小ホール

〒960-8117 福島県福島市入江町 1-1

●料金【全席自由】

前売：2,300円

当日：2,500円

学生前売：1,500円

学生当日：1,500円



■仙台公演

SENDAI

3.21(土)・22(日)

開演時間 3月 21日(土) 14:00/19:00

3月 22日(日) 14:00

※受付・整理券発行は開演の45分前 開場は開演の30分前

白鳥ビル 8F白鳥ホール

〒980-0821 宮城県仙台市青葉区春日町 6-1 白鳥ビル8F

●料金【全席自由】

前売：2,500円

当日：2,800円

学生前売：1,500円

学生当日：1,500円



◎ご予約(福島・仙台公演)

劇団WEB予約・MAIL予約

(料金は当日精算となります)

[http://www.toriking.net/](http://www.toriking.net/yoyaku@toriking.net)

yoyaku@toriking.net

お問い合わせ：オフィス・トリキング：info@toriking.net
福島県福島市森合字戸ノ内16-3-103



■いわき公演 主催：いわき芸術文化交流館アリオス

2.15(日)

開演時間 14:00 ※開場は開演の30分前

いわき芸術文化交流館アリオス 小劇場

〒970-8026 福島県いわき市平字三崎1-6

TEL.0246-22-8111 / FAX.0246-22-8181

●料金【全席自由】

前売：2,000円

当日：2,300円

学生前売：1,000円

学生当日：1,300円

【いわき公演チケットについて】

●チケット取り扱い/アリオステキセンター

[窓口・電話・インターネット予約 <http://iwaki-alios.jp>]

